

いわて生協は、協同の力で 支援活動を続けています。



いわて生協では一日も早い復興を願い、組合員のみなさんからの募金と協力、また、全国の生協からの支援のもと、変化する被災地の状況・要望に寄り添った支援を継続しています。

2018年4月～7月の活動

「ふれあいサロン」の開催が3,500回に



「被災地に笑顔と元気を届けよう」と、2011年6月から仮設住宅集会所などで開催してきた「ふれあいサロン」が3,500回の節目を迎えました。のべ2万9千人が参加し、のべ1万5千人のボランティアが開催を支えてきました。



この日は、犬の小物入れのクラフトづくり。

「復興支援・地産地消フェスタ」を2会場で開催



被災地メーカー・生産者を商品利用で応援しようと、5月はベルフ牧野林(滝沢市)、6月はベルフ八幡平で開催し、合わせて3万4千人が来場。出店した沿岸の業者から、「利用してもらうことが励みになる」と喜ばれました。

ご協力ありがとうございます

東日本大震災支援募金
210万5,927円

(6月20日現在)

復興支援募金活用状況

被災地でのふれあいサロン	209万4,865円
バスボランティア	43万9,449円
グループ活動補助	42万4,055円
文化企画(宮古・けせん)	32万5,587円
復興応援ツアー	5万2,920円
その他	4万2,976円
計	337万9,852円

(2018年3月21日～7月5日)

忘れない 伝える 続ける つながる

COOP いわて生活協同組合